

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生理学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	松崎 健太郎 濱 徳行	実務経験と その関連資格	島根大学医学部(生理学講座)に勤務			
《授業科目における学習内容》						
形態機能学、人体の構造と機能は体の正常な生体機能に関する学問であり、医学に携わる方々の全般の基礎科目として重要である。人体の構造と機能を学び、各器官の役割を学び、これを基盤と診断と患者の治療・看護が成り立っている。人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造、そして器官の機能、人体における役割を系統的に学んでいく。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院						
《授業外における学習方法》						
テキスト読む。授業の振り返りを次の授業時間に提出する。または、小テストを次の時間に提出する。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	視床下部-下垂体について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の振り返りと小テストのための自宅学習	
		各コマにおける授業予定	内分泌総論、視床下部-下垂体			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	甲状腺ホルモン、カルシウム代謝について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の振り返りと小テストのための自宅学習	
		各コマにおける授業予定	下垂体、甲状腺ホルモン、カルシウム代謝			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	副腎皮質ホルモン、睨ホルモンについて説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の振り返りと小テストのための自宅学習	
		各コマにおける授業予定	副腎皮質ホルモン、睨ホルモン			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格筋について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の振り返りと小テストのための自宅学習	
		各コマにおける授業予定	骨格筋			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	平滑筋、心筋、神経について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の振り返りと小テストのための自宅学習	
		各コマにおける授業予定	平滑筋、心筋、神経			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経、脳について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	神経、脳		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次機能、体性感覚について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	高次機能、体性感覚		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	体性感覚、視覚について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	体性感覚、視覚		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚、平行感覚、嗅覚、味覚について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	聴覚、平行感覚、嗅覚、味覚		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	消化、吸収		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化と吸収について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	消化と吸収		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎機能について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	腎機能①		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎機能について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	腎機能② 腎臓から分泌される生理活性物質		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	発生①		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生について説明できる。	テキスト 配布資料 AV機器他	授業の復習と小レポートのまとめのための自宅学習
		各コマにおける授業予定	発生②		